

表一 7 - 3 中城湾口投入分漂着状況一覧表

投入月日 9月11日

投入時間	海流ビン番号	拾得日時		拾得場所
		年月日	時間	
10:00	288	49.9.14	15:00	中城村字浜海岸
	262	9.15	09:00	"
	261	"	15:00	"
	234	9.16	14:05	馬天港内
	276	9.23	06:00	当添(シェル石油)
	217	10.13	13:00	中城村字浜海岸
	230	"	"	"
	242	"	"	"
	249	"	"	"
	263	"	"	"
	279	"	"	"
	289	"	"	"
	290	"	"	"
	294	"	"	"
	296	"	"	"
	16:30	320	9.12	13:00
390		9.14	12:00	中城村津覇海岸
309		"	14:00	中城村字浜
355		"	15:00	"
359		"	"	"
366		"	"	"
368		"	"	"
362		"	16:00	"
393		9.15	14:00	"
347		"	15:00	"
351		"	"	"
319		9.16	13:50	与那原町板良敷海岸
331		"	17:15	"
301		"	17:30	"
321	9.18	17:00	馬天港(チリ捨場近く)	
316	9.30	16:00	当添海岸	

以上のようなことから判断すると、浮ン曾根で産卵された卵は、受精卵および浮遊期初期の段階で沖縄本島中北部海域へ補給され、その大部分は湾内に滞流するが、一部は沖縄本島以北へ分散されるものと思われる。

中城湾口投入分の拾得状況は、31本で拾得率15.5%である。漂着場所は、漲潮時、落潮時のいずれも湾内で、中城村津波海岸23本(74%)、与那原町～馬天港8本(26%)となっている。

この海域で産卵された卵は、受精卵の状態では湾内へ輸送され、渦動域に集積され、湾内へ定着するものと思われる。

#### 4) 産卵親魚の体長について

##### (1) ハマフェフキの体長と熟度指数

ハマフェフキの生物学的最小型を推定する意味から、体長と熟度指数の関係について調査し、図-1.1に示した。これに使用した資料は、産卵期と推定される3月～6月の漁獲物で、体長30～67.5cmの範囲の個体65尾を用いた。

この結果から判断すると、3月の雌の熟度指数は、48cmを境に急激に大きくなる。一方雄は体長55cm前後で多少大きくなる程度で、体長による差は殆んどない。

4月上旬および下旬には雌雄とも体長54.5cm以上の大型魚であるが、熟度指数も